



千葉労働動力

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)
電話(鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 043(222)7207 番

93.9.21 No.3860

青年部
委員会
定期
16回

出番の達者さん



九月一〇〜一一日、青年部は、「一切の規制勢力の総転向、総屈服状況をのりこえて、闘うおれたちの時代の到来に、本来の労働運動を創りだそう!」をメインスロガンに第一六回定期委員会を千葉市・なのはな倶楽部にて開催しました。

委員・傍聴者約六〇名が結集する中、吉野副青年部長の司会で始まった定期委員会は、議長に新小岩支部の鈴木くんを選出して進められました。

冒頭あいさつにたった佐藤青年部長は、昨年のPKO出兵阻止・小牧闘争、今春の北海道闘争、そして天皇訪沖阻止・沖縄現地闘争と反戦闘争課題に青年部が先頭に

たつて闘ったこと。また、青年部サマーキャンプの大成功など、各行動への各支部の協力にお礼をのべ、「細川連立政権の登場、社会党・総評の解体、時代は真に責任をもって闘う勢力、動労千葉青年部の決起を求めている。原点にたつてハラを固めて闘いたたとう!」と発言。続いて本部を代表して田中書記長より「一二・一ダイ改」をめぐる動向、秋の政治情勢について話をされ、青年部の闘いに期待する激励のあいさつを受け、

また、動労水戸木村青年部長より連帯のアピール、不当解雇攻撃と不屈に闘う協販部の後藤さん、川崎法対部長よりあいさつを受けました。

そして議事に入り、常任委員会より議案の提起をうけ、木更津・朝生委員、新小岩・服部委員、津田沼・高沢委員、館山・川名委員より質疑が出され夕方からの親睦会も含めこれからの闘いや青年部

第二一〇回定期大会の
成功をかちとろう!

大会に多数の傍聴を!

労働強化をもたらす、一二・一ダイ改とどう対決するのか!五五才到達者の職場追い出しとどう対決するのか!細川連立政権をどうとらえるのか!清算事業団闘争・解雇撤回闘争の展望は!侵略と派兵、改憲と小選挙区制、不況と首切りの時代に労働者の生活と権利を守り、闘う労働運動をどう構築していくのか!まさしく課せられた課題は多い!全組合員の結集で徹底論議をまきおこそう!

一九九三年度青年部新役員

役職	氏名	年齢	職名	支部
青年部長	佐藤正和	三三	運転士	新小岩
副青年部長	吉野道夫	三三	〃	京業
書記長	関道利	三〇	営業係	総武
常任委員	永井一代	三三	営業指導係	銚子
〃	鈴木康弘	三三	運転士	館山
〃	前田幸夫	三三	〃	佐倉
〃	上村洋一	三三	〃	千葉転
〃	岩崎一重	三一	車両係	幕張
〃	浜野善弘	三三	営業指導係	津田沼
会計監査員	田中浩克	三三	運転士	千葉転

運動の進め方について夜遅くまで討論を深めました。

翌日、討論を再開、各支部決意表明、九三年新役員を選出し、「一二・一ダイ改」新たな一〇万人首切りと対決し、強制配転者の原職奪還・運転士登用差別粉砕へ、ストライキ闘争の最先頭にたつこと、また、今秋小選挙区制導入・憲法改悪粉砕、細川政権打倒の反戦・政治闘争へ、労組交流センター・反戦共同行動委員会の最先頭にたつ闘う方針を全青年部員の団結力でやり抜くことを確認し、定期委員会は成功裡のうちに終了しました。

第二一〇回定期大会
とき 九月二五日・一三時〜二六日
ところ 長南町・笠森保養センター

